

平成 29 年 1 月 25 日（水）刈谷市産業振興センターにて「第 32 回愛知県高等学校保健体育研究大会」が開催され、多くの県内高等学校保健体育担当教員が参加されました。

愛知県学校体育研究連合会高等学校部会・大野芳樹会長より挨拶の後、平成 28 年度全国及び愛知県表彰披露がありました。

大野芳樹会長の挨拶



愛知県優良校の表彰



愛知県立鳴海高等学校



愛知県立渥美農業高等学校

愛知県功労者の表彰



名古屋市立緑高等学校教諭 大橋広巳 様



名古屋市立菊里高等学校教諭 棚瀬秀雄 様



元菊華高等学校養護教諭 立川昌代 様

今大会を御欠席された功労者の先生方も併せて紹介します。

愛知県立安城南高等学校教諭 浅岡奈緒美 様

功労者・優良校を代表して、愛知県立渥美農業高等学校校長 長坂英司 様より謝辞をいただきました。



それぞれの表彰校・表彰者に対して、大会参加者から盛大な拍手が送られました。

本研究大会では、3校の高等学校に2年間研究をしていただいた成果を発表していただきました。



「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」の充実を目指した体育理論の授業改善に関する研究
愛知県立鳴海高等学校



「視聴覚教材と ICT 機器の体育授業への導入について」
愛知県立木曾川高等学校



「耐寒訓練・マラソン大会の実践」
愛知県立西尾東高等学校

その後の講演会では、講師として桐蔭横浜大学教授の佐藤豊先生をお迎えして、「次期学習指導要領改訂に向けた現行保健体育の充実について」と題して、高等学校におけるこれから目指すべき保健体育の授業の在り方について講演していただきました。



今回の研究大会では、保健体育の理論的研究を通して指導力の向上と本県高等学校保健体育の振興充実を図ることができました。